

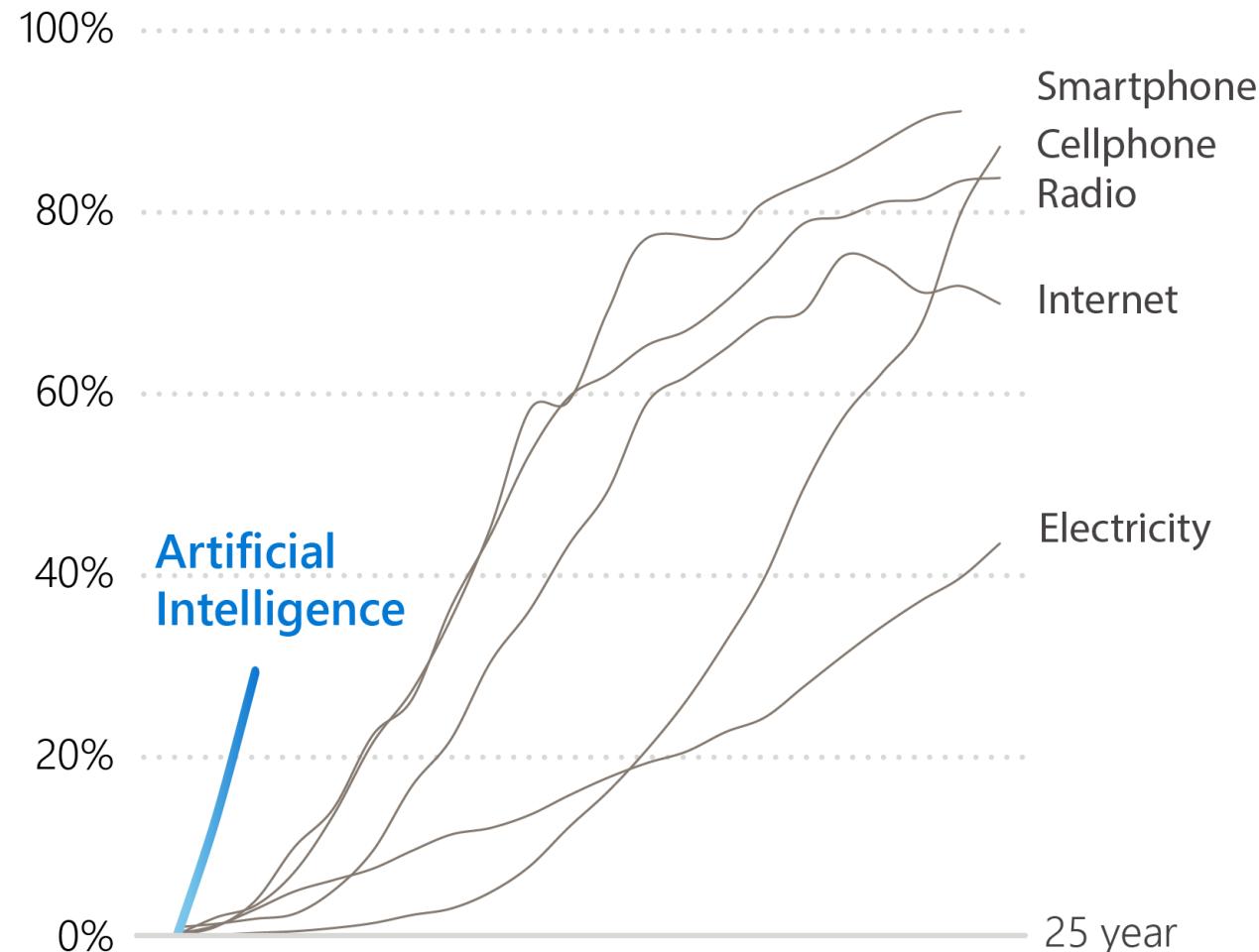


AI Diffusion: Global Insights and Japan's way forward

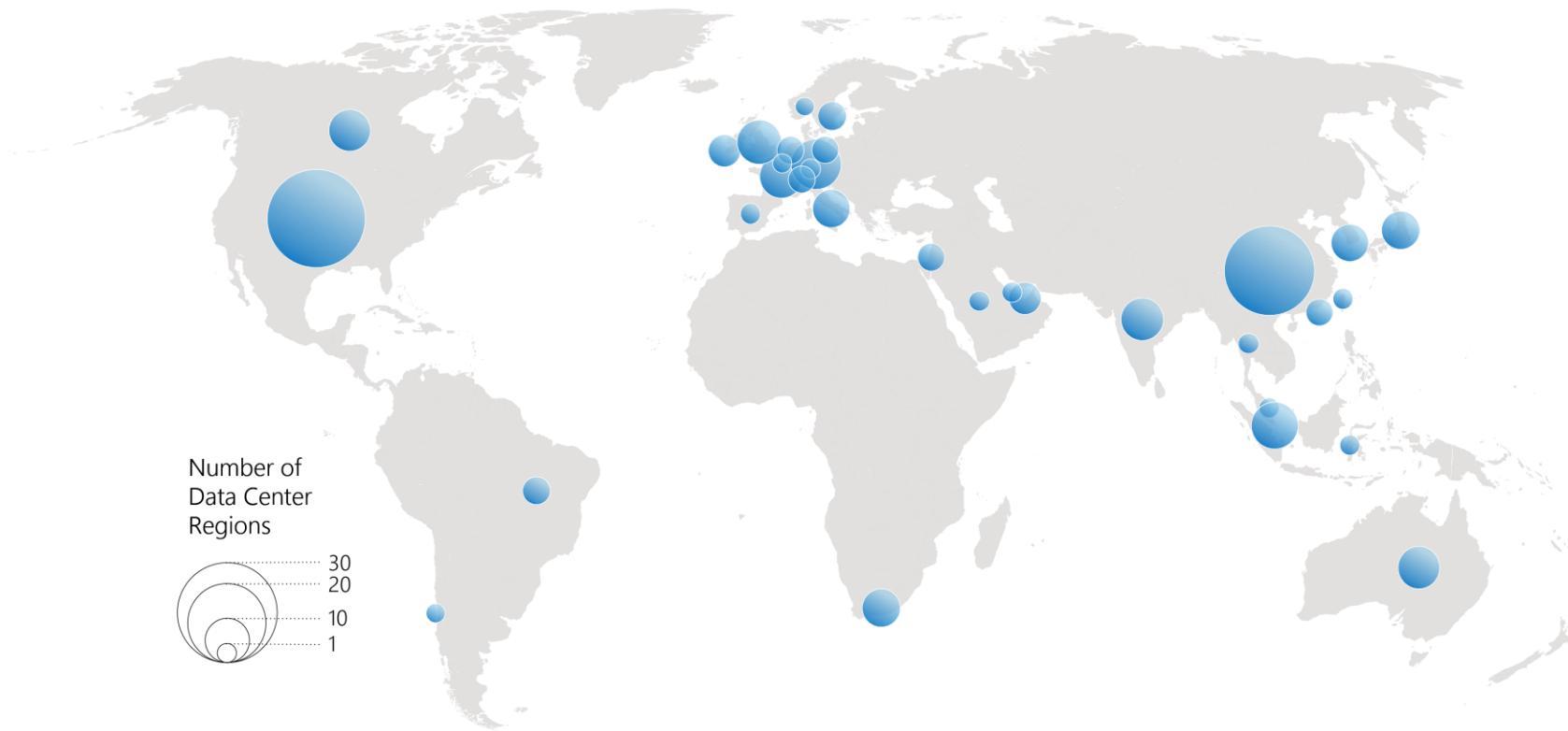
Marcus Bartley Johns
Senior Director
Head of Asia Policy
Microsoft Global Affairs

人類史上、最も速い普及

1.2B people use AI today

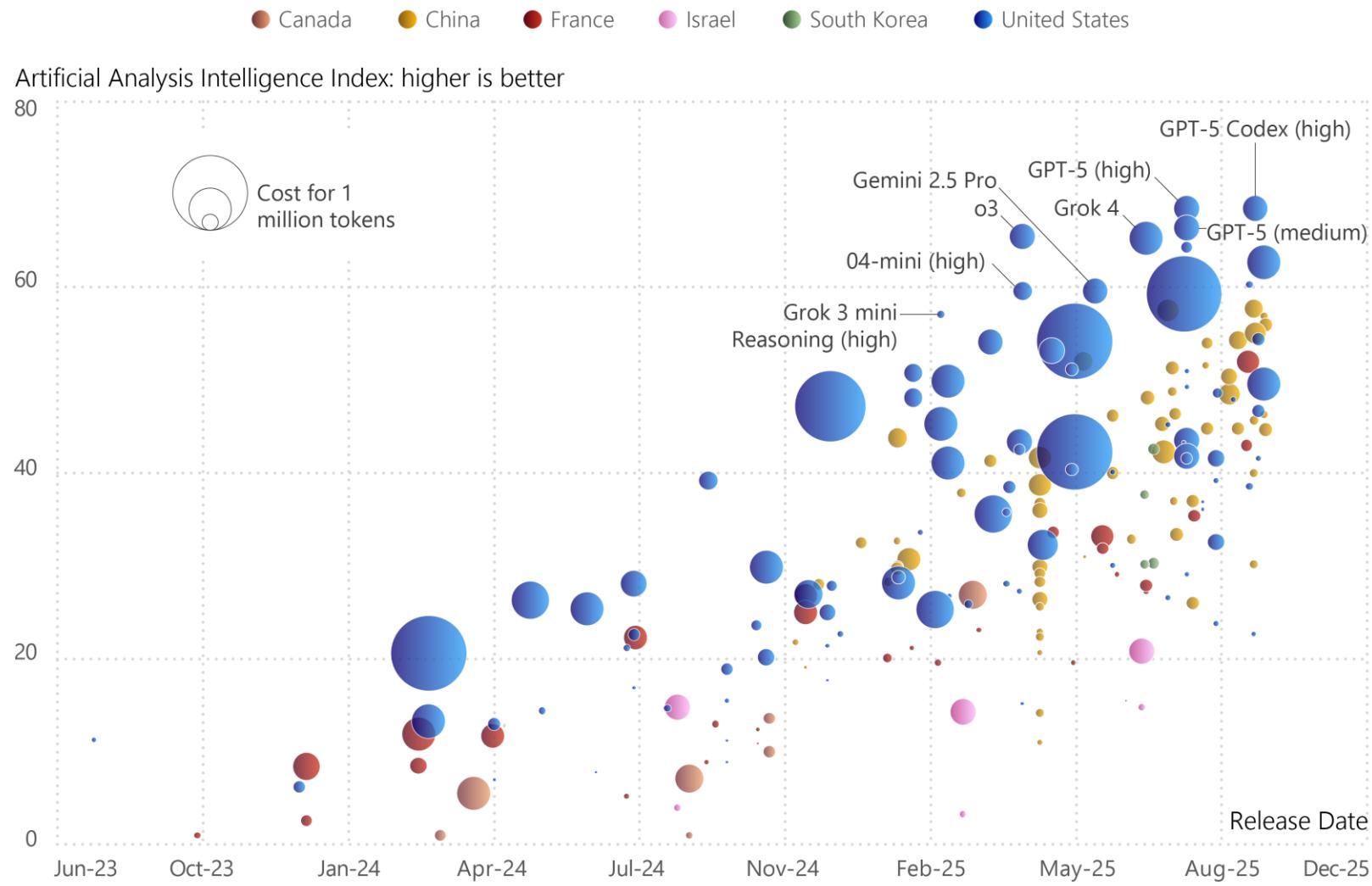


データセンター容量の86%が米国・中国に集中



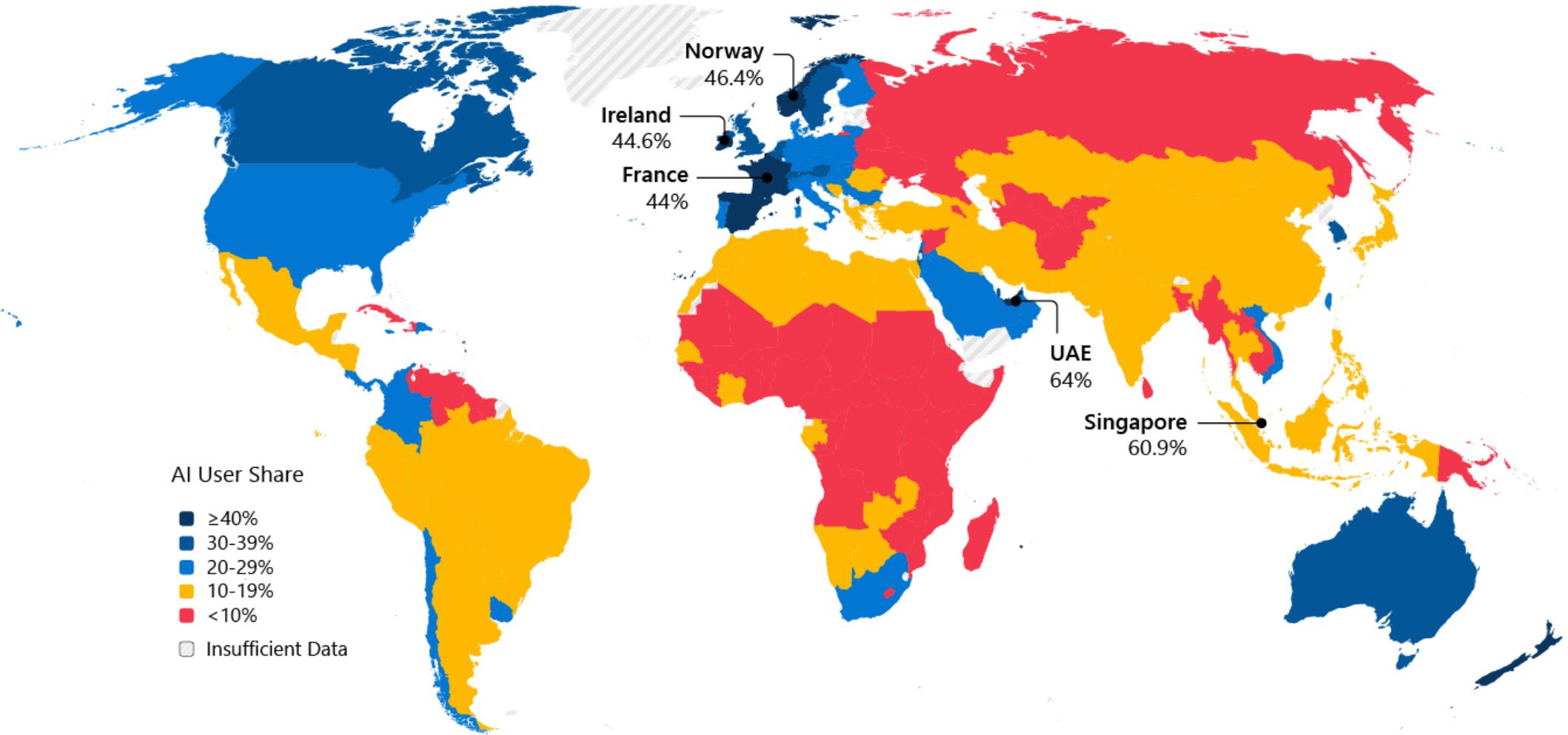
IEA Region	Installed Capacity (GW)
United States	53.7
China	31.9
European Union	11.9
Japan and South Korea	6.9
India	3.5
Other Asia	3.1
Pacific	
United Kingdom	2.6
Australia and New Zealand	1.6
Other North America	1.5
Africa	1.5
Central and South America	1.4
Eurasia	1.2
Middle East	1.1
Brazil	0.6

最高性能のAIモデルをめぐる競争



AIの普及は一律ではない

デジタルインフラとAI人材育成、政府導入への早期投資国が先行



シンガポール におけるAI導入

コネクティビティの継続的な拡大とデジタル人材育成を基盤に
業界横断で進む人的資本・デジタルスキルへの強力な投資



韓国におけるAI導入

成長を後押しする政治的・政策的モメンタム

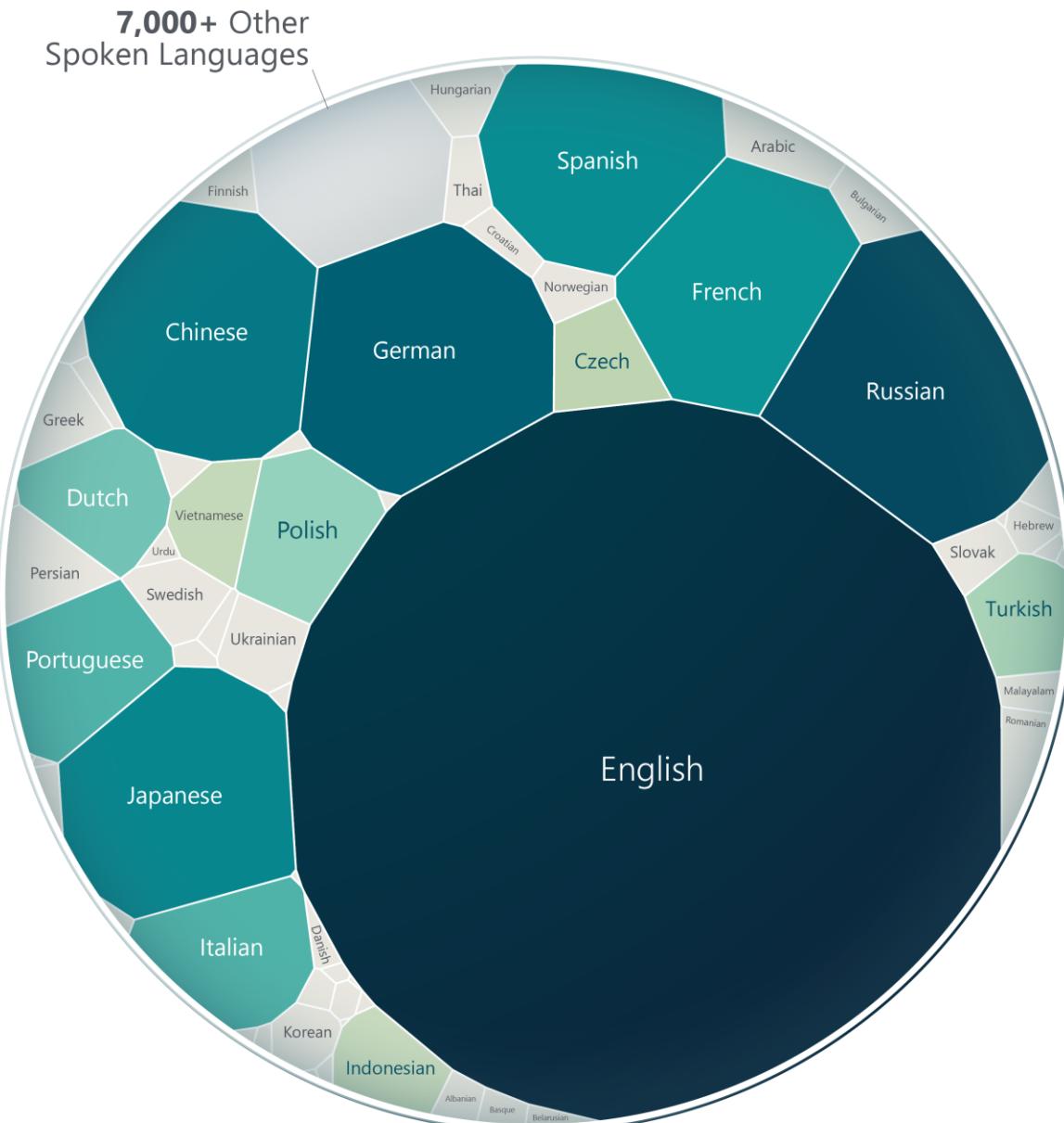
韓国語におけるフロンティアモデルの性能向上

消費者の関心が継続的な利用・定着へと波及



インターネットにおける言語の代表性

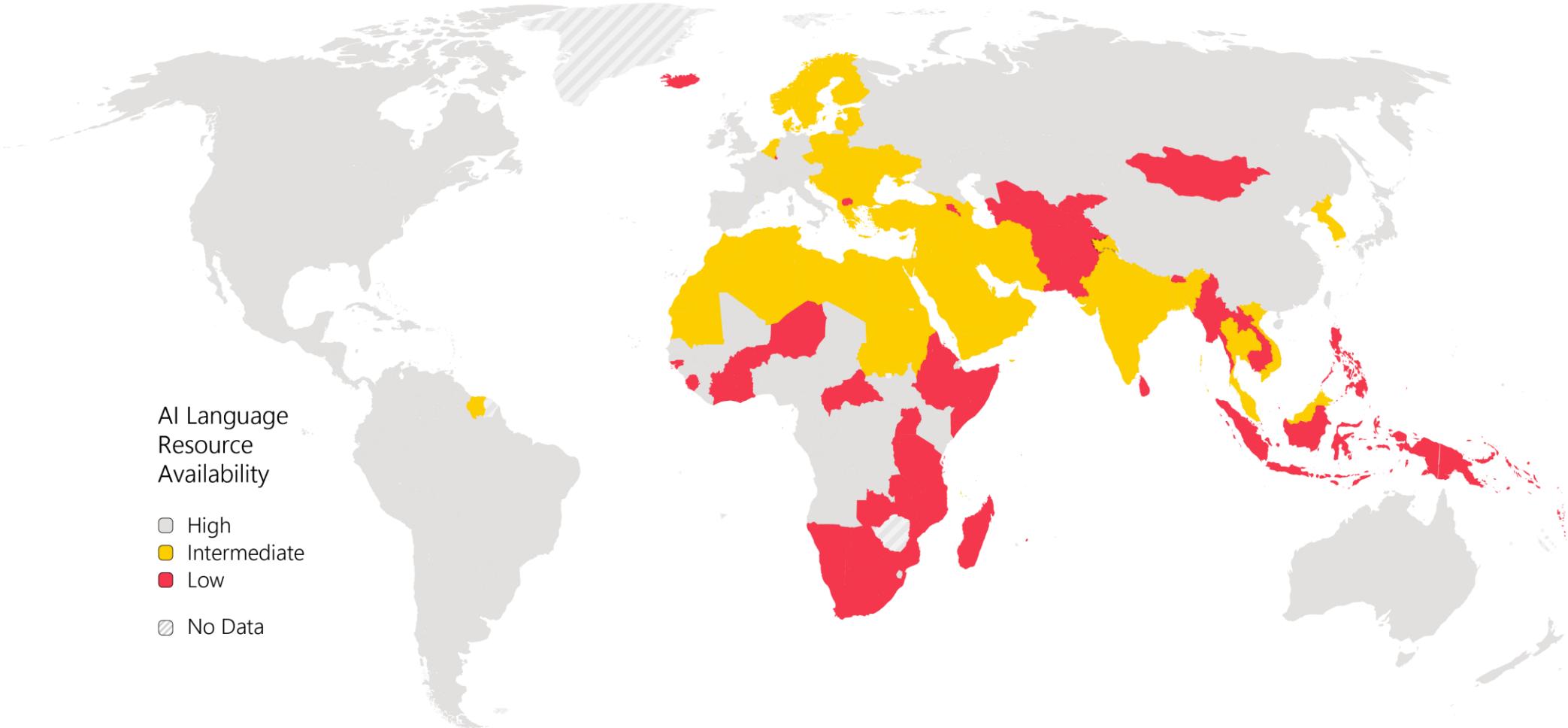
世界人口のうち英語を母語とするのは約5%にすぎない一方、ウェブ上のコンテンツの50%以上は英語で占められている



Data Source: Common Crawl Foundation; UNESCO.

AIリソースにおける言語力バレッジ

低リソース言語国では、高リソース言語国に比べてAI導入率が約20%低い

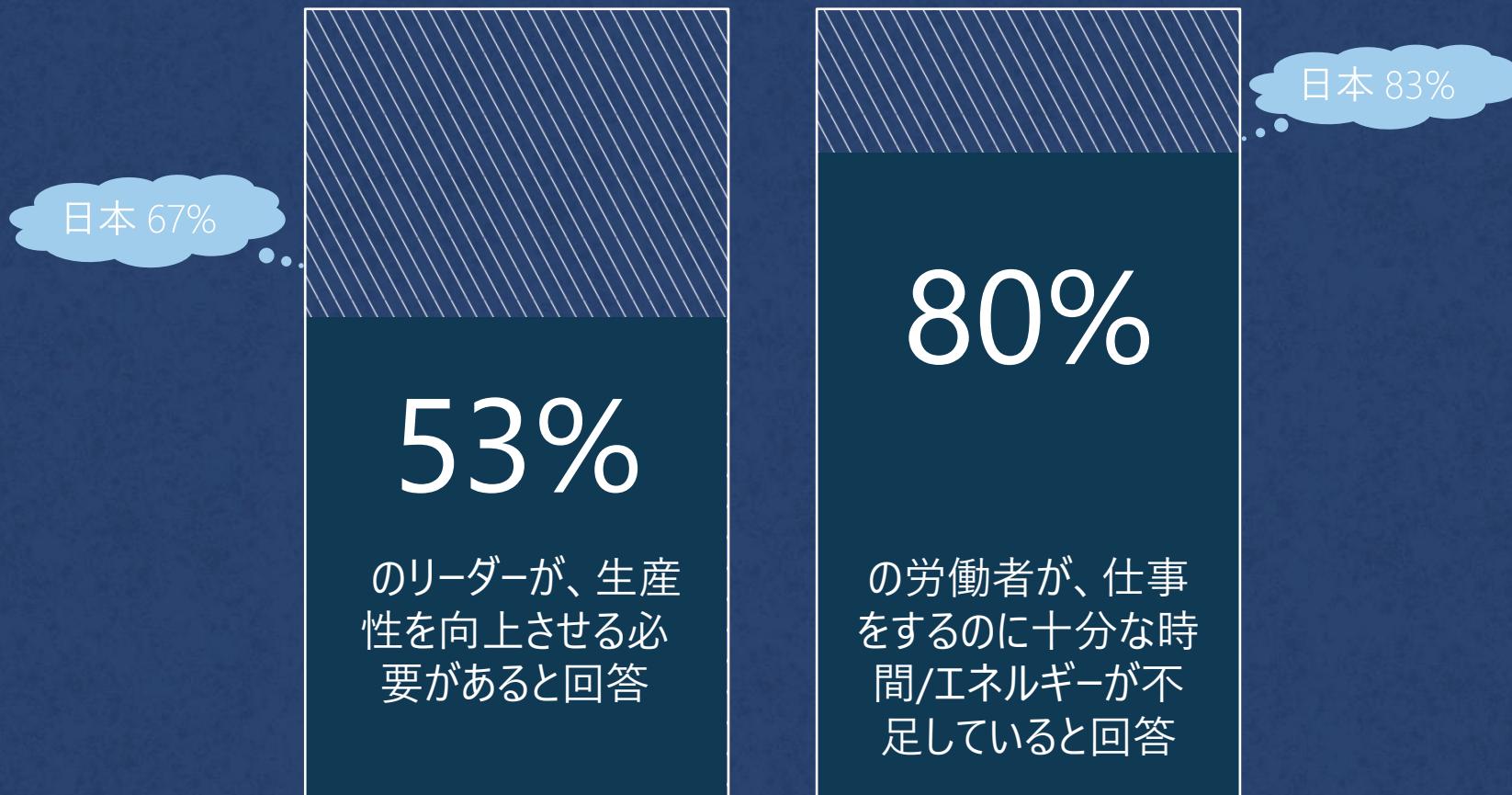




フロンティア企業

Frontier Firm

キャパシティに対する懸念



フロンティア企業への道のり

フェーズ1

人とアシスタント



すべての従業員が、
仕事を改善し、
迅速に進めるために役立つ
AI アシスタントを持つ

フェーズ2

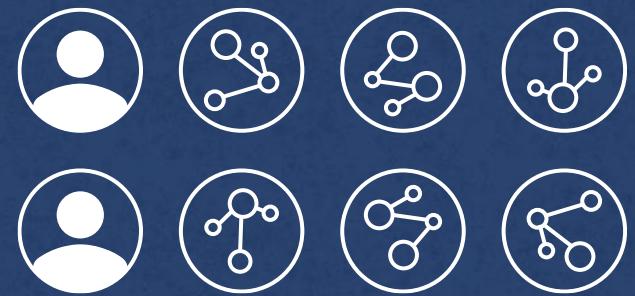
人とエージェントのチーム



エージェントが
「デジタルワーカー」として
チームに加わり、
人の指示に従って
具体的なタスクを引き受ける

フェーズ3

人が主導、エージェントが実行



人が方向性を設定し、
エージェントがビジネスプロセスと
業務フローを実行する
人が必要に応じてチェックする



専門知の保持と継承

知識と生産性の現場への移転

従業員の能力強化による生産性向上



AIは基盤技術に加え、社会・産業への普及が重要

AI普及は、日本の中長期的な競争力に資する

日本ではAI活用が進展しており、さらなる展開余地が存在



ありがとうございました

